

不当配転を粉碎する 8・23抗議集会開催!

会社は、運転士として知識・技能も何ら問題もなく過失もない中山喜弘さんに対して、松坂事業管理所に不当配転を強行しました。私たちは今回の不当配転を許さず闘っていくために8・23抗議集会を開催しました。

今回の事態は、「ワンマン運転中に左側ホームを右手で開けた」として、日勤教育が実施されていきました。そもそも、ワンマン列車のドア扱いは昨年12月から何の説明もなく変更されていきました。この事に対して、職場からは「利き手でできないのはおかしい」「安全上問題がある」など反対の声が出たにもかかわらず会社は一方的に変更したのでした。

中山さんも、この変更に対して安全上問題があるとして職場から声を出してきたのです。しかし、会社は安全問題はそっちのけで、「会社の決めたことは守れ」とを迫ってきたのです。しかし、会社の言うことを聞かないと判断するやただちに配転を強行したのです。



決意を熱く語る中山さん



私たちは、業務に精通し日々安全のために努力している運転士の声を無視し、机上の理論で安全を考える会社の姿勢は絶対に許すことはできません。私たち名古屋地本は、会社からの「命令と服従」の労務管理を許さず、あらゆる攻撃をはね返していくために、さらに闘いを強化していきます。